

# 院内情報誌

## 【ICT ニュース】

発行者：感染対策チーム

### <発行履歴>

第 25 号	5 月 20 日
第 26 号	11 月 29 日
第 27 号	8 月 2 日
第 28 号	11 月 29 日

2014～2016年までに、目に血液が飛散したケースは5件（下記表の通り）であり、うち3件はゴーグルを装着していませんでした。今年度もすでに、1件発生しています。「ゴーグルをつけるのは面倒」と思っているかもしれませんが、いっしょに感染を予防する血液が飛散するのではありません。感染予防の観点から、適切な感染予防が可能な場合には個人防護具（PPE）を適切に使用する必要があります。感染のリスクが低い状態を維持するための感染予防の観点にも、お気づきの感染予防としてゴーグルやシールドの着用をお願いします。

件	施設	状況	感染予防対策
①	検査室	検査	血液検査時の検体受け取り時
②	検査室	検体	トレーン検体を回収する際
③	医師	血液	検査結果の報告中
④	医師	血液	手術室検体中 （ゴーグルを装着していましたが、検体入り容器）
⑤	医師	血液	顕微鏡検体の検体中
⑥	医師	院内移動室	検体検体中中、検体が入射した
⑦	検査室	院内マシンの清掃	顕微鏡室のマシンの清掃に人が近づいた

自分自身を感染から守る能力が、足りない人は、患者を感染から守ることはできません。自分も患者も守れる感染対策を自覚して、今日からゴーグル着用を！

【感染予防のゴーグル・シールド】

① 顔マスクに付属のフェイスガード  
② セーフビュー プラスフェイスシールド・レンズ  
③ シールド付フェイスマスク O.E.

★ 大切な、ゴーグルの装着と口の覆い忘れん！  
メガネの上から、ゴーグル2枚（シールド）を装着します。

2019. 5. 20  
感染対策チーム

## 【地域医療連携室だより】

発行者：地域医療連携室

### <発行履歴>

Vol.118	4 月 1 日
Vol.119	5 月 1 日
Vol.120	6 月 1 日
Vol.121	7 月 1 日
Vol.122	8 月 1 日
Vol.123	9 月 1 日
Vol.124	10 月 1 日
Vol.125	11 月 1 日
Vol.126	12 月 1 日
Vol.127	1 月 1 日
Vol.128	2 月 1 日
Vol.129	3 月 1 日

2019年4月1日発行  
発行所：地域医療連携室  
〒212-8501 神奈川県大津市 地域医療連携室  
TEL: 0478-62-0100 FAX: 0478-62-0101  
〒212-8501 神奈川県大津市 地域医療連携室  
TEL: 0478-62-0100 FAX: 0478-62-0101  
（患者入退室係専用） 敬啓

### 院長就任挨拶

市立大津市民病院 院長 若林直樹

2019年4月1日より、民間企業前職者の後任として市立大津市民病院院長を就任しました。一言ご挨拶申し上げます。  
市立大津市民病院は、  
◆「とまらない感染」で地域の安心・安全を支えるライフラインとしての役割を果たす  
◆すべての種類のすべてのステージがんに加え、一貫した密度の高いがん診療を提供する  
◆院内外の連携を深め、地域医療連携の推進を行う  
◆後継予団、医療官庁、連携推進に向けた地域・市民のための連携推進となるなどのミッションを掲げて、2017年4月、創立以来100年経ってきただけの病院としての歴史の重みを感じながら、地方独立行政法人としてスタートしました。  
民間企業前職者のもと、職員一貫一職制とし、公的医療機関としての使命と責任を担い、急性期医療を担う地域の中核病院の役割を担って参りました。このことは、職員一人一人にとって大きな喜びであり、大きな自覚となっています。  
これらに加えに地域の皆さま、地域医療連携の皆さま、病院に対する地域貢献、ご指導、ご賛助の賜物とこの機を借りて深く御礼申し上げます。  
3年目となる本年、引き続き、すべての職員が、道徳に課せられたミッションを常に自覚自励しながら、より高い志を抱きプロフェッショナルとしての誇りを持って仕事を全うしていく所存でございます。  
これまで勤めてきた成果を継承するとともに、本院が置かれる使命を遂げるためにも、これまで以上に、皆さまのご支援、ご厚意を賜りたく存じます。どうか宜しくお願い申し上げます。

**【安全速報】**

発行者：医療の質・安全管理室

**<発行履歴>**

第 138 号	6 月 27 日
第 139 号	9 月 6 日
第 140 号	9 月 27 日
第 141 号	10 月 30 日
第 142 号	12 月 13 日
第 143 号	2 月 14 日



**【e-Hospital】**

発行者：医療情報システム室

**<発行履歴>**

No79	4 月 1 日
No80	5 月 1 日
No.81	6 月 1 日
No.82	7 月 1 日
No.83	8 月 1 日
No84	9 月 1 日
No.85	10 月 1 日
No.86	11 月 1 日
No87	12 月 1 日
No88	1 月 1 日
No89	2 月 1 日
No90	3 月 1 日



**【DPC かわら版】**

発行者：医事課

**＜発行履歴＞**

令和1年6月号	6月7日
---------	------



**【相談・支援ニュース】**

発行者：地域医療連携室

**＜発行履歴＞**

第40号	2019年春
第41号	2019年夏
第42号	2019年秋



**【リスクマニュース】**

発行者：リスクマネジメント部会

**＜発行履歴＞**

第1号	7月31日
第2号	10月15日
第3号	3月17日



**【検査かわら版】**

発行者：臨床検査部広報担当

**＜発行履歴＞**

第 57 号	4 月 19 日
第 58 号	6 月 4 日
第 59 号	6 月 24 日
第 61 号	10 月 10 日
第 62 号	10 月 31 日
第 63 号	12 月 7 日
第 64 号	12 月 17 日
番外編	12 月 17 日
第 65 号	12 月 30 日
第 66 号	1 月 8 日
番外編	1 月 15 日
第 67 号	1 月 23 日
第 68 号	2 月 3 日
第 69 号	2 月 10 日
第 70 号	2 月 28 日
第 71 号	3 月 19 日



**【入院支援ニュース】**

発行者：入退院センター

**＜発行履歴＞**

Vol.1	5 月 22 日
Vol2	11 月 21 日



**【ME ができる情報誌】**

発行者：臨床工学部

**＜発行履歴＞**

Vol.12	1月28日
--------	-------

**医用テレメータの安全使用に関する注意喚起**

医用テレメータの特徴

- ・無線を利用した遠隔監視が行える
- ・オーステションで複数の患者モニタを集中で行える
- ・送信機の電圧が電圧低下で電波のリスクは極めて少ないが、電圧の消耗には充分留意する必要がある
- ・電圧を介しているため、電圧切れや電波に十分注意しない、患者の安全が脅かされる

**医用テレメータは便利な機器ですが、特徴を理解していないと重大な事故に発展する可能性があります**

【電池状態が極く悪化してから患者死亡】

【チャンネルモニタのチャンネル設定ミスによる受信機者間違いにより発見が遅れ患者死亡】

【送信機の電圧低下のため電圧切れになりその後に受信停止】

**再発防止への取り組み**

1. 電池状態が悪い状態にモニタ設置者を巡回入れない
2. 患者入室設定時には、チャンネル番号を確認しないよう2人で確認する
3. 電池残量マークがモニタに表示された場合、直ちに送信機の電池を交換する

**【放射線治療 Topics】**

発行者：放射線部

**＜発行履歴＞**

Vol.32	4月2日
Vol.33	6月4日
Vol.34	7月3日
Vol.35	8月6日
Vol.36	9月3日
Vol.37	10月1日
Vol.38	11月1日
Vol.39	3月4日

**RADIATION TOPICS VOL.32**

新規治療患者 **27名 (4月2日現在)** です。

関係各位のご理解とご協力に、この場を借りてお礼申し上げます。

施設基準 (年間100例) が達成できない場合は  
診療報酬が**70%**に減額されます。

ご紹介お願いします。

**【栄養の実】**

発行者：栄養部

**＜発行履歴＞**

Vol.15	4月1日
Vol.16	6月10日
Vol.17	6月13日
Vol.18	8月1日
Vol.20	11月5日
Vol.21	12月26日

**栄養の実** 栄養部 2019.4.1 No.15

これまで嚥下調整食1-600は甘いゼリーを組み合わせで提供していましたが、甘い味ばかりで飽きてしまったり、甘い味が苦手で食事が進まないことがありました。

そこで、2019年4月1日より、甘いゼリーに**茶碗蒸しゼリー**を組み合わせで提供します。

茶碗蒸しゼリーの風味は、  
朝食：かつお風味  
昼食：かに風味  
夕食：ほたて風味

栄養量はこれまでと同様に1日で約600kcalです。  
茶碗蒸しゼリーの詳細は添付のパンフレットをご覧ください。

茶碗蒸しゼリーの風味は、その朝ごよりの変わります。



**【Let's ケモセラピー】**

発行者：化学療法委員会

**<発行履歴>**

Vol.7	8月26日
Vol.8	10月26日
Vol.9	11月26日
Vol.10	12月6日
Vol.11	2月27日
Vol.12	3月26日

**味覚減退**

- 口中に何も入っていないのに、嫌な味や苦味を感じる
- 化学療法の当日～3日頃まで持続する
- “うがいをしたり酸味のあるガムをかむことで症状が改善する”ことがある

**「味覚減退」と「風味障害」**

- 「味覚減退」→食べ物の味が感じにくい
- 「風味障害」→食べ物の香りがわからない
- 同じ患者にみられることが多い
- 治療を繰り返すと出現し、徐々に症状が強くなる

**「うま味」と「塩味」が特に減退しやすいが、「甘味」や「酸味」は減退しにくい**

**「食事の工夫」は次のページで!**

**興味性**

- 化学療法をすると「味覚がおかしん」ってよく聞くけど
- 実際変化には、3種類あるんですよ

**興味性**

- 食べ物本来の味がしない
- 「塩味」「酸味」「甘味」「苦味」「うま味」の5つの基本味のいずれかが感じにくくなったり、香りが感じられなくなったりする

**【季刊誌 危機管理情報「虹」】**

発行者：臨床工学部・血液浄化部

**<発行履歴>**

第78号	8月1日
------	------

**季刊誌 血液浄化部情報誌「虹」**

この冊子は、血液浄化部が、毎月発行している「虹」です。内容は、血液浄化部に関する最新の技術や、患者さんのために役立つ情報が満載です。

**楽しく腕を動かすには**

手術の後は、腕の動きが制限されることがあります。しかし、適切な運動を行うことで、腕の動きを回復させることができます。

**たっぷりと**

手術後の痛みを軽減するための効果的な方法として、たっぷり（叩く）という方法が紹介されています。

**文字が小さくても大丈夫**

視力が悪い方や、文字が小さい方が読むのに苦労されることがあります。この冊子は、文字を大きく印刷しているため、安心して読むことができます。